平成 25 年 8 月 2 日

各　　位

株式会社　宮崎太陽銀行
代表者名　取締役頭取 川崎　新一
（ コード番号　　８５６０　福証 ）
問合せ先　取締役経営企画部長　福田　正之
（　Ｔ　Ｅ　Ｌ　　0985-24-2111　）

平成２５年３月期における経営強化計画の履行状況について

株式会社宮崎太陽銀行（頭取 川崎 新一）は、「金融機能の強化のための特別措置に関する法律」に基づき、平成 25 年 3 月期における経営強化計画の履行状況をとりまとめましたのでお知らせいたします。

進捗のポイント

1. コア業務純益

貸出金平均残高が計画を下回ったことを主因として貸出金利息が減少したものの、預り資産販売等の営業強化によって役務取引等利益が計画を上回ったほか、経費が計画を下回ったことから、コア業務純益は計画を上回りました。

2. 業務粗利益経費率

事務費を中心とした経費削減推進に伴う物件費の減少に適正人員の見直し等による人件費減少が加わって、経費（機械化関連費用を除く）が計画を下回り、役務取引等利益の増加を主因として業務粗利益が計画を上回ったことから、業務粗利益経費率は計画より改善しました。

3. 中小規模事業者等向け信用供与の残高、比率

事業先専担者による再生可能エネルギー等の成長分野資金ニーズ発掘を含む新規開拓実績が計画を上回ったほか、各ブロック及び営業店の推進進捗管理を強化したことから、中小規模事業者等向け信用供与の残高は計画を上回りました。

一方、総預金の堅調な拡大に加えて、株式相場回復に伴う有価証券評価差額金が増加したことから、総資産が計画を上回って増加し、総資産に対する比率は計画を下回りました。

4. 経営改善支援取組率

中小企業再生支援協議会と連携したお取引先の再生計画策定支援を強化したほか、公的機関や地元経済団体、大手企業と開催したお取引先向けセミナーを通じた情報提供、ビジネスマッチングや小規模事業者ローン提案等を推進した結果、経営改善支援取組率は計画を上回りました。

＊ 進捗状況の詳細については、当行ホームページ（http://www.taiyobank.co.jp/）の経営関連情報に掲載しております「経営強化計画の履行状況報告書」（平成 25 年 3 月）の P3、P4 及び P43 から P50 を、関連する取組状況については P5 から P33 をご覧ください。

以　上

本件に関するお問合せ先：経営企画部　岡田
（ TEL 0985-60-6270 ）